

[048] ICER Newsletter

<https://hdl.handle.net/2324/4123950>

出版情報 : ICER Newsletter. 48, pp.1-, 2020-12. Innovation Center for Educational Resource,
Kyushu University

バージョン :

権利関係 :



ICER NEWS LETTER

Innovation Center for Educational Resource

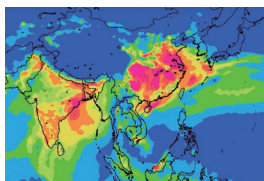


JMOOC「気候変動と大気汚染の入門」受講生募集中

2020年に気候変動問題に対する新たな国際的枠組み「パリ協定」が始動しました。気候変動や大気汚染などの環境問題とその対処への取り組みは、世界中で大きな注目を集めています。

教材開発センターではMOOC(Massive Open Online Course)講座第7弾として、気候変動と大気汚染という環境問題について学ぶ「気候変動と大気汚染の入門」を1月13日(水)よりJMOOCから開講します。今回の講師は、九州大学応用力学研究所の竹村俊彦主幹教授です。本講座では、様々な要因による気候変動のしくみと、気候変動と大気汚染の両者を同時に考えることの重要性について学んでいきます。

なお本講座の開講期間は3週間で、1週目「大気汚染のしくみ」、2週目「気候変動のしくみ」、3週目「気候変動の現状と将来予測」の講義内容です。11月13日(金)から受講登録を開始しております。受講期限は2月10日(水)までです。MOOCは、パソコンだけでなくスマホやタブレットを使ったモバイル・ラーニングも可能です。また、1回の講義が10分程度のため、空き時間を有効に利用して学習を進められます。皆様の受講をお待ちしております。



JMOOC「気候変動と大気汚染の入門」はこちらです

<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00032J11>



ニーズ調査 「電子教材開発に係るニーズ調査」にご協力を!!

本センターの主な活動は、講義等のビデオ撮影・編集・公開、MOOC(Massive Open Online Course)制作、本学代表的研究者紹介ビデオ(九大百家)の制作、ICTを活用した電子副教材の開発およびその支援、著作権等電子教材の開発に係る各種講習会の実施です。最先端のICTを活用した学習効果の高い電子教材の提供により教育の質を改善するため、積極的に本センターをご活用下さい。

今年度は、コロナ禍でオンライン授業が必須となり電子教材活用教育が促進されたものと思われます。来年度に向けて、電子教材の整備等本センターの支援を必要とされている案件を調査するため、昨年度と同様に、「電子教材開発に係るニーズ調査」をさせて頂くこととしました。是非、ご回答下さいますようお願いいたします。



回答期間：2020年12月25日(金)~2021年1月29日(金)

ニーズ調査のページはこちらです ▶ https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/topics_20201218

ICER活動報告 最終講義を撮影しませんか？

教材開発センターでは、毎年、最終講義の撮影・公開を行っています。最終講義は、通常の授業とは異なり、一回の講義に先生のこれまでの研究が濃縮された内容になります。そのため、最終講義の動画は九州大学で、どのような研究が行われているのかを広く知って頂くための貴重なコンテンツとなります。



本年はコロナ禍ということで通常の撮影に加えて、ライブ配信やご視聴の皆さんの声を会場にながすことも可能です。

ご退官される先生にとっても、九州大学での研究・教育活動の集大成の記録としてご活用いただければ幸いです。本年度ご退官の先生、あるいは、お近くにご退官の先生がいいらっしゃる皆様、最終講義の撮影・公開にご関心がございましたら、是非教材開発センターまでご相談ください。

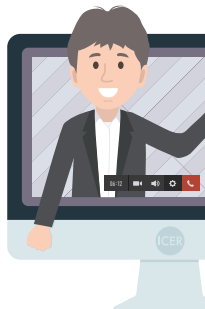
※収録映像はDVDとしてお渡しできます
☎(内線)90-6107 担当 芳賀、田中、竹原
✉ video@icer.kyushu-u.ac.jp



全学FD 「電子教材著作権講習会」「電子教材開発者向け講習会」をオンライン開催します

12月25日(金)に全学FD「電子教材著作権講習会」と「電子教材開発者向け講習会」をオンライン開催します。

「電子教材著作権講習会」では、電子教材開発における著作権について注意すべき点等を、また、H30年5月に成立しました「著作権法の一部を改正する法律」により施行されました「授業目的公衆送信補償金制度」の内容等も含めてご説明いたします。「電子教材開発者向け講習会」では、講義等ビデオ教材の活用状況や授業実践、ICT活用電子副教材の開発事例等の教材開発センターの取組について、ご説明・ご紹介します。教育の質を改善するために電子教材の活用をお考えの教職員、学生の皆様のご参加をお待ちしています。



2020年12月25日(金) オンライン開催

10:30 12:00 「電子教材著作権講習会」

対象：本学に在籍する教職員、大学院生および学部学生

参加申し込みはこちらです

https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/topics_20201225_1

13:30 15:00 「電子教材開発者向け講習会」

対象：本学に在籍する教職員、大学院生および学部学生

参加申し込みはこちらです

https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/topics_20201225_2

f <https://www.facebook.com/KyushuUniversityICER>

t https://twitter.com/ICER_KyushuUniv

g <http://icer.kyushu-u.ac.jp/>

e info@icer.kyushu-u.ac.jp

バックナンバーを公開しています
<http://icer.kyushu-u.ac.jp/pr>



ICER Innovation Center for Educational Resource
KYUSHU UNIVERSITY

編集・発行：九州大学附属図書館付設教材開発センター
Copyright (C) Innovation Center for Educational Resources All rights reserved.